



2026 年 6 月 4 日

各 位

上 場 会 社 名 株 式 会 社 シ ー イ ー シ ー
代 表 者 代表取締役社長 姫野 貴
(コード番号 9692 東証プライム)
問 合 せ 先 責 任 者 経営戦略室長 金木 宏之
(TEL.03-5789-2442)

AI Librarium株式会社との資本業務提携の検討開始に関するお知らせ

当社は、2026年5月22日開催の取締役会において、AI Librarium株式会社（アイブリウム 以下 AI Librarium）との間におきまして、AIコンサルティング事業およびAIエージェント事業に関する資本業務提携（以下 本提携）の検討を開始することを決定し、このほど、両社にて具体的な協議を開始いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本提携における検討開始の目的

当社は2025年3月、2030年を見据えた6カ年の成長戦略「VISION 2030」、ならびに2026年1月期を初年度とする3カ年の「中期経営計画 2025-2027」を策定・公表いたしました。「中期経営計画 2025-2027」においては、事業変革の加速を主眼に置き、積極的な成長投資などの推進を基本方針として掲げております。

近年、生成AIの進化を背景に、企業におけるAI活用はPoC（概念実証）段階から、業務変革・事業変革（AX：AI Transformation）を実現するフェーズへと移行しつつあります。こうした中、業界や業務特性を踏まえた「領域特化型AI」への期待が高まる一方で、AIの業務定着、AIガバナンスの確立、AIOps(AI+システム運用)の整備、さらには既存システムとの統合などの課題を乗り越え、各企業はAXを実現する必要があるものと予測しております。

当社はこれまで、製造、物流、公共、医療分野を中心に、IoT、データ利活用、業務システム、現場DX領域における豊富な課題解決の実績と顧客基盤を築いてきました。一方で、AI Librariumは、「AIで、日本の『働く』をアップデートする」というビジョンのもと、AIのコンサルティング、AIエージェントの実装、ガバナンスに関する知見を活かした事業を展開しております。

今後は、両社の強みを融合することで、構想策定から業務実装、AIOpsを含む運用定着に至るまで、一気通貫で支援するソリューションの創出を通じ、各業界の領域特化型AIの社会実装の加速と、企業の持続的な競争力強化と価値創出への貢献を目指し、資本業務提携に向けた協議を進めてまいります。

2. 本提携先の概要

(1) 商 号	AI Librarium株式会社
(2) 本 店 所 在 地	東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング9F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役CEO 西川 智章
(4) 事 業 内 容	コンサルティング
(5) 資 本 金	1,500万円
(6) 設 立 年 月 日	2025年9月1日

(注) 当該会社は非公開会社であり、相手先との守秘義務契約により経営成績等については非開示とさせていただきます。

3. 今後の見通し

本件につきまして、今後開示すべき事項を決定した場合には、速やかに公表いたします。

以上